



なんでも



鑑定団



第2弾

出張！なんでも鑑定団 in

狛



江



あなたのお宝を鑑定してもらいませんか。時代、ジャンルは問いません。これはという「お宝」を是非ご応募ください。

あなたのお宝大募集

美術品から、お菓子のオマケやおもちゃまで「なんでも」ご応募ください。

応募方法

右面の申込書に必要事項をご記入の上、鑑定品の写真を添付し、下記の受付まで郵送または持参してください。

- ※お一人様何点でもご応募できます。
- (申込書は鑑定依頼品1点につき1枚必要です。)
- ※収録予定の令和5年2月5日(日)に出演可能な方に限ります。
- ※古物売買免許をお持ちの方はご遠慮ください。
- ※ご応募いただいた申込書・写真は返却いたしません。
- ※前回と同じ内容でもご応募いただけますが、申込書等はあらためてご提出くださいますようお願いいたします。

添付写真

下記3点以上の写真を添付してください。

- ①全体像がわかる写真
- ②主要な部分(絵柄や文字等)のアップ写真
- ③銘や落款などの写真

応募締切

令和4年11月30日(水) 必着

選考方法

テレビ東京の番組担当スタッフが応募書類を詳細に検討して選考します。
※選考の途中経過に関しましては一切お答えできません。

発表

採用の可能性のある方にはテレビ東京の番組スタッフから直接連絡します。
※連絡がない場合は不採用となり鑑定いたしません。

受付

〒201-8585 狛江市和泉本町1-1-5 地域活性課内
狛江市なんでも鑑定団実行委員会事務局
「出張！なんでも鑑定団 in 狛江」お宝係

観覧募集!

観覧無料

- 開催日(予定) 令和5年2月5日(日)
- 場所(予定) エコルマホール
- 時間(予定) 開場▶12:00 開演▶13:00
- 応募方法① オンライン
右記QRコードからご応募ください。
- 応募方法② 往復はがき



往信おもて		返信うら	
〒201-8585		※ここは白紙のまま	
往信	狛江市和泉本町1-1-5 地域活性課内 狛江市なんでも鑑定団 実行委員会事務局 「出張！なんでも 鑑定団 in 狛江」 □□□□□□	返信	観覧希望者の 氏名 住所 TEL □□□□□□
		返信おもて	往信うら
		観覧希望者の 郵便番号 住所 氏名 □□□□□□	観覧希望者の 氏名 住所 TEL □□□□□□ 同伴者の 氏名(1名まで)

応募上の注意

- ※同伴者1名まで同時に応募できます。
- ※申し込み多数の場合は抽選となります。
- ※応募方法②は、往復はがき以外の応募を無効とします。

- 応募締切日 令和4年11月30日(水)
- 抽選結果発表 令和5年1月中旬
※オンラインはメール、往復はがきは郵送で通知します。

当日は新型コロナウイルス感染症予防を徹底いたしますが、感染症拡大の影響等により予定が変更となる場合があります。

お問い合わせ

狛江市なんでも鑑定団実行委員会事務局
(地域活性課内) ☎ 03 (3430) 1111

- 主催/狛江市なんでも鑑定団実行委員会 (狛江青年会議所シニアクラブ、狛江青年会議所、東京たまがわロータリークラブ)
- 共催/狛江市 ● 後援/狛江市商工会、狛江市観光協会



第2弾

出張!なんでも鑑定団 in 狛江

鑑定出場申込書

鑑定品目			自己評価額	円
由来・エピソード記入欄 (お宝と持ち主のさまざまなエピソードやいきさつを書いてください。)				
例えば…●手に入れたときの出来事やいきさつ ●代々伝わるお宝の由来やエピソード ●鑑定を依頼しようと思ったきっかけ				
●数奇な運命の結果わが家にあるといったようなことを書いてください。 価値を知りたいだけの応募は不採用になる場合が多いようです。				

(フリガナ)				
住所	(〒 -)			
(フリガナ)				
氏名	(歳)		職業	
電話番号	(市外局番 -)	特技、趣味		

※記載いただきました情報は番組制作のためだけに使用し、番組制作関係者以外の第三者への情報開示は一切いたしません。

※前回と同じ内容でもご応募いただけますが、申込書等はあらためてご提出くださいますようお願いいたします。

写真添付箇所

(のりでしっかりと貼り付けてください。)

◎枚数が多い場合は、全体像の写真を添付していただき、残りの写真は、お手元の紙に貼り付け、この申請書にホチキスどめしてください。

◎採用の可能性のある方にはテレビ局の番組スタッフから直接連絡があります。(連絡がない場合は不採用となり鑑定いたしません。)

添付写真のお願い

- ★写真はお宝全体がはっきり写っているもの。(3枚以上)
- ★玩具は製造メーカーの表示部分のアップ。箱も保存されていればその写真も添付してください。
- ★書面は落款(書名と印)の部分、陶器は底面の銘の部分のアップも。
- ★共箱のあるものは箱全体、標題、箱書きなどのアップも。
- ★切手、コインなど小さなお宝は、なるべく大きく。